



イングリッシュキャンプ

1月17日(土)、鹿児島県アジア・太平洋農村研修センターにおいて、「国際交流&イングリッシュキャンプ2026」が開催され、本町の小学生14名が参加しました。

世界の各国の食文化を味わえる昼食、様々な国の楽器や衣装体験や講師の先生方と英語で話すとポイントがもらえるビンゴ大会など、盛りだくさんの内容で、参加した子どもたちからは、「難しかったけど、楽しかった!」「また、次も参加したい!」といった声が寄せられ、英語を楽しく学んでいました。



大崎町食生活改善推進員養成講座修了式

2月9日(月)、保健センターにおいて、大崎町食生活改善推進員養成講座修了式が開催され、町長より修了証書と町食生活改善推進員としての委嘱状の交付がおこなわれました。今回の養成講座は令和7年7月から令和8年2月までの8か月間にわたり実施され、12名の方が修了しました。講座では調理実習のほか、運動実習も実施され、健康づくりのための食事や運動についても学ばれました。また、大崎町食生活改善推進員は「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、乳幼児期から高齢期までの多岐にわたる地域の方の食に関する健康づくりを支える案内役として活動しています。今回修了された12名も推進員として加わり、令和8年度からは29名で活動する予定です。



栄養教室

1月27日(火)、町保健センターにおいて栄養教室が開催されました。この教室は、生活習慣病の重症化予防を目的に実施しているもので、町管理栄養士による栄養に関する講話をはじめ、1日の野菜の目標摂取量350gを再現した青菜の胡麻和えや具だくさんの味噌汁の試食、だし汁の食べ比べ、尿中塩分測定など盛りだくさんの内容となりました。

参加者からは、「野菜の大切さや知識を身に付けることができてよかった」といった声が寄せられ、健康づくりへの意識向上につながる教室となりました。